例のように、同じ漢字を異なる位置に使った三字熟語の組をそれぞれ作りなさい。❶〜❸のそれぞれの組の中では、同じ漢字を二度使ってはいけません。「的」「性」「化」の字はどこにも使ってはいけません。（灘中　２００６年入試問題より）

例

生□□ → 生物学

□生□ → 私生活

□□生 → 新入生

❶

体□□ → □

□体□ → □

□□体 → □

❷

対□□ → □

□対□ → □

□□対 → □

❸

会□□ → □

□会□ → □

□□会 → □

問1 次の❶～❺の、漢字二字の熟語によるしりとりをそれぞれ完成させなさい。ただし、最初の字の飲み方と、[C]に入る字の読み方は同じです。また、[A]・[B]は、一度目と二度目とで読み方が変わってもかまいません。（灘中　２０１０年入試問題より）

例　隊（たい）[A]—[A][B]—[B][C（たい）]

［答え］A・列　B・車　C・体（「隊」と同じ読み方）

❶ 利（り）[A]—[A][B]—[B][C（り）]

❷ 述（じゅつ）[A]—[A][B]—[B][C（じゅつ）]

❸ 事（じ）[A]—[A][B]—[B][C（じ）]

❹ 下（か）[A]—[A][B]—[B][C（か）]

❺ 談（だん）[A]—[A][B]—[B][C（だん）]

❶ A（　）B（　）C（　）

❷ A（　）B（　）C（　）

❸ A（　）B（　）C（　）

❹ A（　）B（　）C（　）

❺ A（　）B（　）C（　）

問2 次の漢字の部首をそれぞれ選びなさい。（灘中　２００６年入試問題より）

❶ 都　［　　］

❷ 問　［　　］

❸ 攻　［　　］

ア・こざとへん　イ・もんがまえ　ウ・おおざと
エ・ひへん　オ・のぶん　カ・つちへん
キ・たくみへん　ク・くちへん

問3 次の□には共通する漢字が当てはまります。もっともふさわしいものを後から選びなさい。（日大第二中　２０１４年入試問題より）

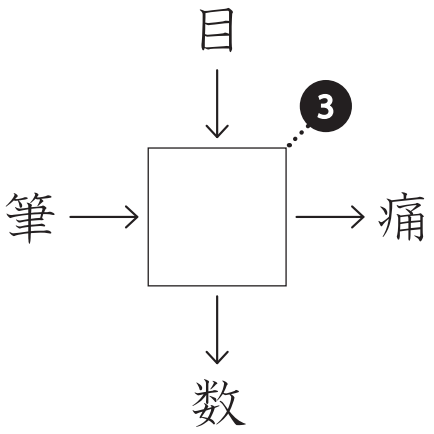
❶ 文化□・後見□・自由□　［　　］

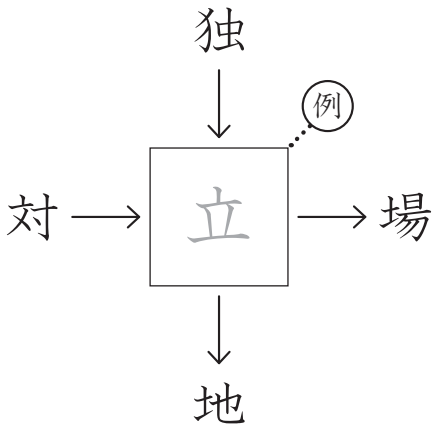
❷ 文学□・経営□・開拓□　［　　］

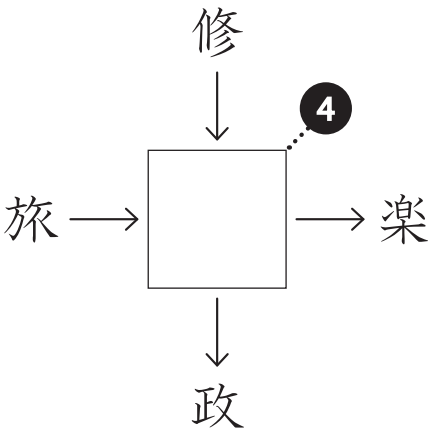
❸ 文筆□・企業□・資本□　［　　］

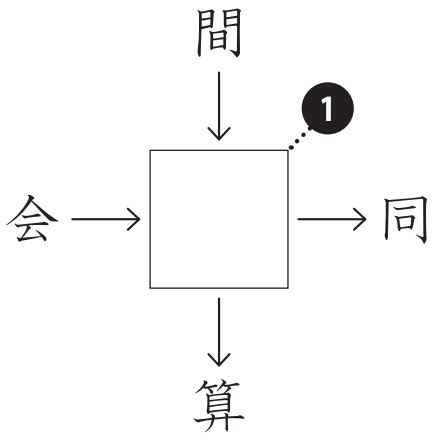
ア・家　イ・人　ウ・者

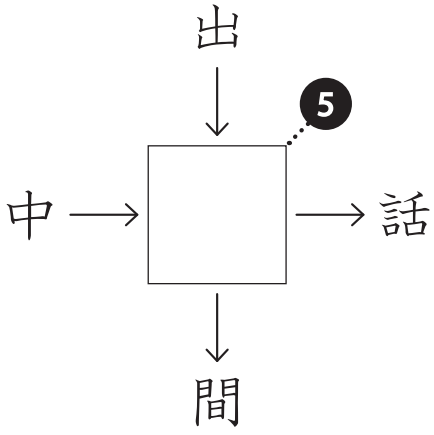
上下左右で二字の熟語が成立するように、□に漢字一字を補いなさい。（日大第二中　2013年、14年入試問題より。一部改題）

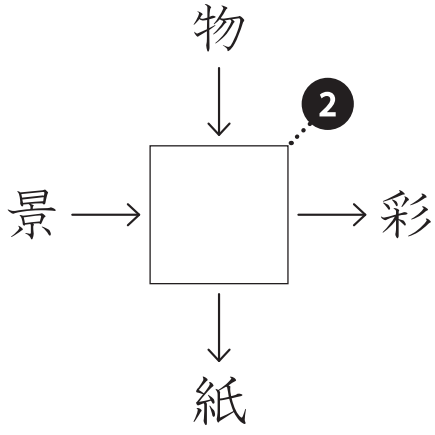






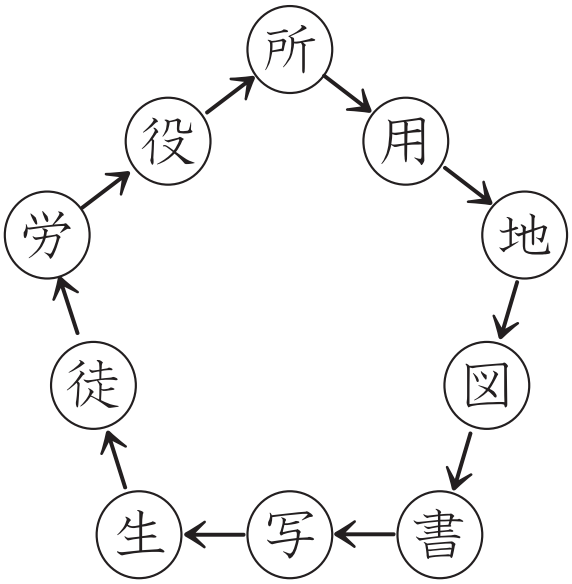




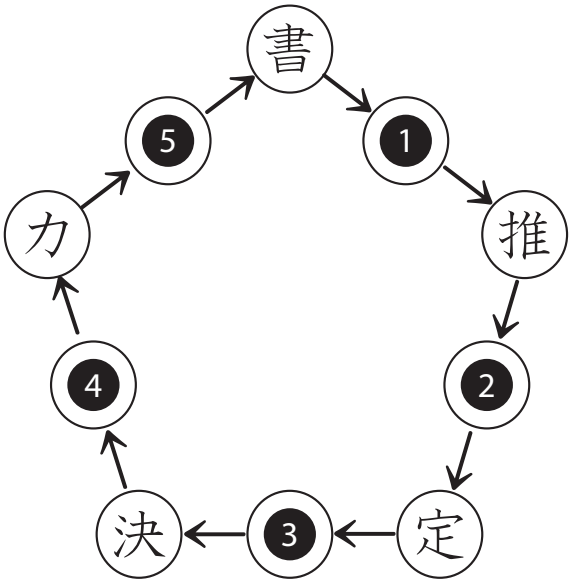


次の図の空欄〜に適切な漢字を当てはめ、時計回りで読む熟語のしりとりを完成させなさい。（ラ・サール中　２００８年入試問題より）

例



所用、用地、地図、図書、書写、写生、生徒、徒労、労役、役所 ……



❺ ＿＿＿　❹ ＿＿＿　❸ ＿＿＿　❷ ＿＿＿　❶ ＿＿＿